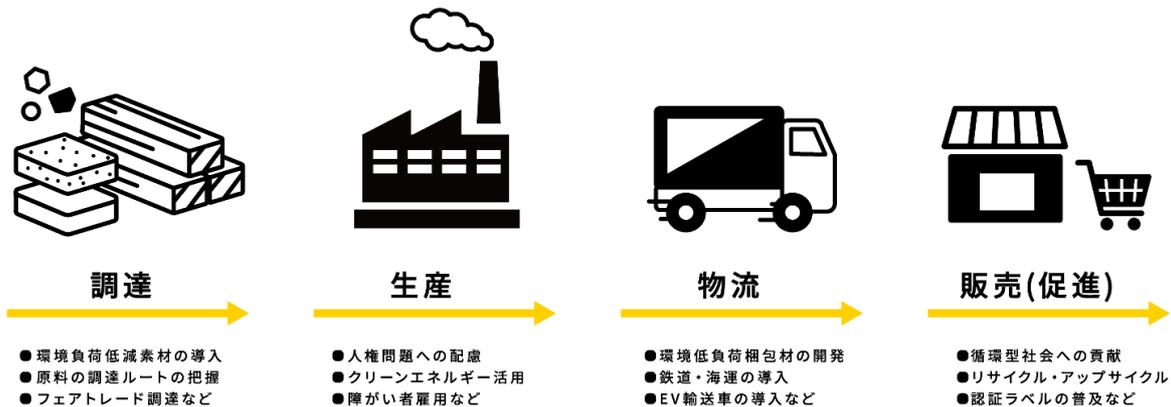


2021年12月9日  
株式会社 博報堂プロダクツ

## 販促・MDグッズのサステナブルラインの提供開始

### - 企業のサプライチェーンにおけるSDGs達成に向けた社会実装を支援 -

株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長 岸直彦、以下博報堂プロダクツ）は、博報堂の全社プロジェクト「博報堂SDGsプロジェクト」と連携して、販促・MDグッズの調達、生産、物流、販売など、サプライチェーン全体におけるSDGs達成に向けた社会実装を支援するサステナブルラインの提供を開始いたします。



各企業が2030年のSDGs達成に向けた取り組みを加速させる中、従来の大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済に代わる、サーキュラーエコノミーの確立が急務となっています。持続可能な消費と生産を実現するためには、いかに生産者と生活者の行動変容を促すかが重要となります。

これまで数千万個以上のノベルティ・グッズ製作の商品企画・開発・デザインから製造・品質管理までワンストップで対応してきた博報堂プロダクツの実績とノウハウ、国内外の工場ネットワークを活かし、脱炭素社会実現とサプライチェーンにおける環境・人権配慮に向けて、調達、生産、物流、販売の4フェーズごとに、企業課題に合わせた適切なソリューションを提供します。また、ものづくりプロセスを見える化することで、生活者に対して企業努力の価値を伝え、購買につなげるプロモーションの社会実装支援を行ってまいります。

## ■ソリューションの特徴

環境負荷の少ない素材の開発・調達から、人権に配慮した生産プロセスの実現、環境負荷の少ない物流、リサイクル・アップサイクルの仕組みの構築、サステナブルラベルの普及活動等、企業課題に合わせた適切なソリューションを提供し、SDGs 達成に向けて取り組む企業を支援することで、共に持続可能な社会の実現を目指します。

### (1) 調達フェーズにおける SDGs 達成に向けた社会実装

- ・再生プラスチックや天然素材などの環境配慮素材を活用した販促品のご提案
- ・バイオプラスチックを活用した販促品のご提案
- ・国際フェアトレードラベル機構が定める国際フェアトレード基準に準拠した販促品のご提案
- ・原料調達ルートの可視化及び、トレーサビリティ可能な販促品のご提案

### (2) 生産フェーズにおける SDGs 達成に向けた社会実装

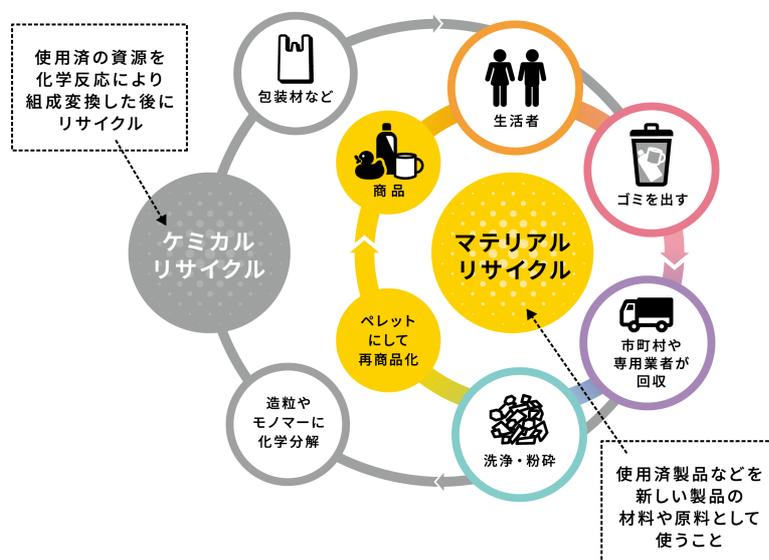
- ・アジア圏を中心に 100 以上に及ぶ海外ネットワークの中から、人権に配慮した認証基準を満たす海外工場選定と生産管理体制の構築
- ・クリーンエネルギー活用工場における、紙製品やタオルなどの販促品・社用品のご提案

### (3) 物流フェーズにおける SDGs 達成に向けた社会実装

- ・物流パートナー企業との連携による、国内・国外のサステナブルな物流ネットワークの構築
- ・エコ輸送（低公害輸送車・鉄道・海運）の導入支援
- ・効率的な CO<sub>2</sub> 削減効果を目指したモーダルシフトの推進

### (4) 販売フェーズにおける SDGs 達成に向けた社会実装

- ・廃材を活用した「アップサイクルプロダクトソリューション」の提供
- ・一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会との連携による認証ラベルの普及・活用・研究など「サステナブルコミュニケーションソリューション」の提供
- ・回収・リサイクル・再製品化といった「循環型リサイクルソリューション」の提供



博報堂プロダクツは今後も、持続可能なものづくりを通じて、SDGs 達成に向けて取り組む企業を支援してまいります。

#### ■博報堂 SDGs プロジェクト

SDGs の視点からクライアント企業のビジネスイノベーションを支援する博報堂の全社的プロジェクト。マーケティング・ブランディング、PR、ビジネス開発、研究開発、クリエイティブなど、SDGs に関する経験と専門性を持つ社員で編成。次世代の経営テーマとなる、企業の経済インパクトと社会的インパクトの統合に資するソリューション開発や経営支援、事業開発支援、マーケティング支援などを行なっています。

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/info/82711/>



※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますのであらかじめご了承ください。